

**記入例**  
※該当

育期間標準報酬月額特例

申出書  
 終了届出書

下記のとおり申し出（届け出）ます。 山口県市町村職員共済組合 理事長 様		フリガナ		ヤマグチ		キョウサイ	
令和△△年△△月△△日		氏名		山口		共済	
個人番号（マイナンバー）または基礎年金番号（左詰）		性別		生年月日		昭和・平成	
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2		男・女		昭和・平成		△△年△△月△△日	
所属所番号		証番号		△△△△			
フリガナ		住所		〒△△△ - △△△△			
フリガナ		住所		〇〇 都道府県 〇〇 市・区 郡 △△丁目△番 山共済アパート△△△号			
フリガナ		ヤマグチ		フヨウ		養育する子の性別	
養育する子の氏名		山口		扶養		男・女	
子の個人番号（マイナンバー）		養育する子の生年月日		平成・令和		△△年△△月△△日	
2 1 0 9 8 7 6 5 4 3 2 1		平成・令和		△△年△△月△△日			

○3歳に満たない子を養育することとなった場合に記入してください。

当該子以外の3歳未満の子に係る養育特例の申出の有無		有・無	
養育することとなった年月日		養育特例期間開始年月日	
平成・令和 △△年 △△月 △△日		平成・令和 △△年 △△月 △△日	
養育することとなった事由（該当する事由を○で囲んでください）		養育の特例を開始する事由（該当する事由を○で囲んでください）	
① 出生したため ② 養子縁組したため ③ 同居を開始したため		① 出生したため ② 養子縁組したため ③ 育児休業を終了したため ④ 産前産後休業を終了したため ⑤ 就職したため	
他の実施機関において養育特例の適用を受けていた場合、加入していた実施機関		第1号厚年被保険者（民間企業等） ・ 第2号厚年被保険者（国共済） 第3号厚年被保険者（他の地共済） ・ 第4号厚年被保険者（私学共済）	

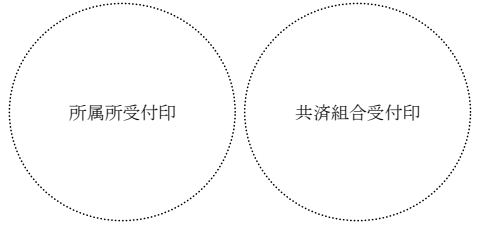
○3歳に満たない子を養育しないこととなった場合に記入してください。

養育しないこととなった年月日		平成・令和 年 月 日	
該当する事由を○で囲んでください		1 当該子以外の子を養育することとなったため 3 育児休業等を開始したため 5 その他（ ）	

該当でない場合、記入する必要はありません。

上記の記載事項に誤りがないことを確認しました。  
令和 △△年 △△月 △△日

所属機関の長 職名 ○〇市長  
氏名 ○〇 ○〇



※ 以下の書類を添付してください。

- ①子の生年月日及びその子と申出者との身分関係を明らかにすることができる戸籍記載事項証明書又は戸籍謄（抄）本  
※申出の対象となる子が以下の場合は、次に掲げる書類を提出してください。
  - ・特別養子縁組の監護期間にある子の場合 家庭裁判所が交付する事件係属証明書
  - ・養子縁組里親に委託されている要保護児童の場合 児童相談所が交付する措置決定通知書
- ②世帯全員の住民票（③を提出する場合は、原則、添付を省略できます。）
- ③申請者（届出者）の個人番号を記入された方は次のAまたはBのいずれかの書類
  - A. マイナンバーカードの両面のコピー
  - B. 個人番号が確認できる書類①及び身元（実存）確認書類②
    - ①通知カード（氏名、住所等が住民票の記載と一致する場合に限る）または個人番号の表示のある住民票の写し
    - ②運転免許証、パスポート、在留カードなどのいずれか

【組合使用欄】		従前標準報酬月額（厚生年金）		年 月 等級		従前標準報酬月額（退職等年金給付）		年 月 等級	
		月額		千円		月額		千円	

記入例  
※終了

育児期間標準報酬月額特例

申出書  
 終了届出書

下記のとおり申し出（届け出）ます。 山口県市町村職員共済組合 理事長 様		フリガナ		ヤマグチ		キョウサイ	
令和△△年△△月△△日		氏名		山口		共済	
個人番号（マイナンバー）または基礎年金番号（左詰）		性別		生年月日		昭和・平成	
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2		男・女		昭和・平成		△△年△△月△△日	
所属所番号		証番号		△△△△			
フリガナ		住所		〒△△△ - △△△△			
フリガナ		住所		〇〇 都道府県 〇〇 市・区 郡 △△丁目△番 山共済アパート△△△号			
フリガナ		ヤマグチ		フヨウ		養育する子の性別	
養育する子の氏名		山口		扶養		男・女	
子の個人番号（マイナンバー）		2 1 0 9 8 7 6 5 4 3 2 1		養育する子の生年月日		平成・令和	
				△△年△△月△△日			

○3歳に満たない子を養育することとなった場合に記入してください。

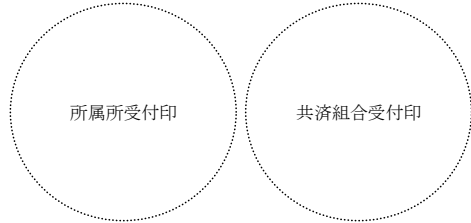
当該子以外の3歳未満の子に係る養育特例の申出の有無		有・無	
養育することとなった年月日	平成・令和 年 月 日	養育特例期間開始年月日	平成・令和 年 月 日
養育することとなった事由（該当する事由を○で囲んでください）	1 出生したため 2 養子縁組したため 3 同居を開始したため	養育の特例を開始する事由（該当する事由を○で囲んでください）	1 出生したため 2 養子縁組したため 3 育児休業を終了したため 4 産前産後休業を終了したため 5 就職したため
他の実施機関において養育特例の適用を受けていた場合、加入していた実施機関	第1号厚年被保険者（民間企業等） ・ 第2号厚年被保険者（国共済） 第3号厚年被保険者（他の地共済） ・ 第4号厚年被保険者（私学共済）		

○3歳に満たない子を養育しないこととなった場合に記入してください。

養育しないこととなった年月日	平成・令和 △△年 △△月 △△日
該当する事由を○で囲んでください	1 当該子以外の子を養育することとなったため 2 当該子が死亡したため 3 育児休業等を開始したため 4 産前産後休業を開始したため 5 その他（ ）

上記の記載事項に誤りがないことを確認しました。  
令和 △△年 △△月 △△日

所属機関の長 職名 ○〇市長  
氏名 ○〇 ○〇



※ 以下の書類を添付してください。

- ①子の生年月日及びその子と申出者との身分関係を明らかにすることができる戸籍記載事項証明書又は戸籍謄（抄）本  
※申出の対象となる子が以下の場合は、次に掲げる書類を提出してください。
  - ・特別養子縁組の監護期間にある子の場合 家庭裁判所が交付する事件係属証明書
  - ・養子縁組里親に委託されている要保護児童の場合 児童相談所が交付する措置決定通知書
- ②世帯全員の住民票（③を提出する場合は、原則、添付を省略できます。）
- ③申請者（届出者）の個人番号を記入された方は次のAまたはBのいずれかの書類
  - A. マイナンバーカードの両面のコピー
  - B. 個人番号が確認できる書類①及び身元（実存）確認書類②
    - ①通知カード（氏名、住所等が住民票の記載と一致する場合に限る）または個人番号の表示のある住民票の写し
    - ②運転免許証、パスポート、在留カードなどのいずれか

【組合使用欄】		従前標準報酬月額（厚生年金）	年 月 等級	従前標準報酬月額（退職等年金給付）	年 月 等級
		月額	千円	月額	千円